

2章 現況把握

2-1 市の概況

宮古島は、沖縄本島から南西に約 300 km、東京から約 2,000 km、北緯 24～25 度、統計 125～126 度に位置し、大小 6 つの島（宮古島、池間島、来間島、伊良部島、下地島、大神島）からなり、宮古島が最も大きく、本市の総面積 204.59 km² の約 80% を占め、中心をなしています。

島全体はおおむね平坦で広大なさとうきび畑が広がり、海岸線と白い砂浜、珊瑚礁の海中景観など豊かな自然に恵まれています。

また、毎年国際規模のイベントである全日本トライアスロン宮古島大会、プロ野球のキャンプ、各種スポーツ団体の合宿等が行われ、「スポーツアイランド宮古島」として国内外に認知されています。

さらに、島の自然環境への負荷は地下水汚染や海洋汚染等の形で現れはじめたことから、いつまでも住み続けられる島を目指すため、平成 20 年 3 月に「エコアイランド宮古島」を宣言し、国内外に発信できる島嶼型低炭素社会システムの構築、太陽光・風力・さとうきびなどの地域資源を活かした地域活性化の推進、エコツアーなど観光と連携した推進策の検討、水溶性天然ガスなど未利用資源の開発、「エコアイランド特別地区」の創設、市民や観光客を巻き込んだ施策の展開など、各種取り組みを進めているところです。

■ 宮古島市位置図



(1) 人口・世帯分布

① 人口・世帯

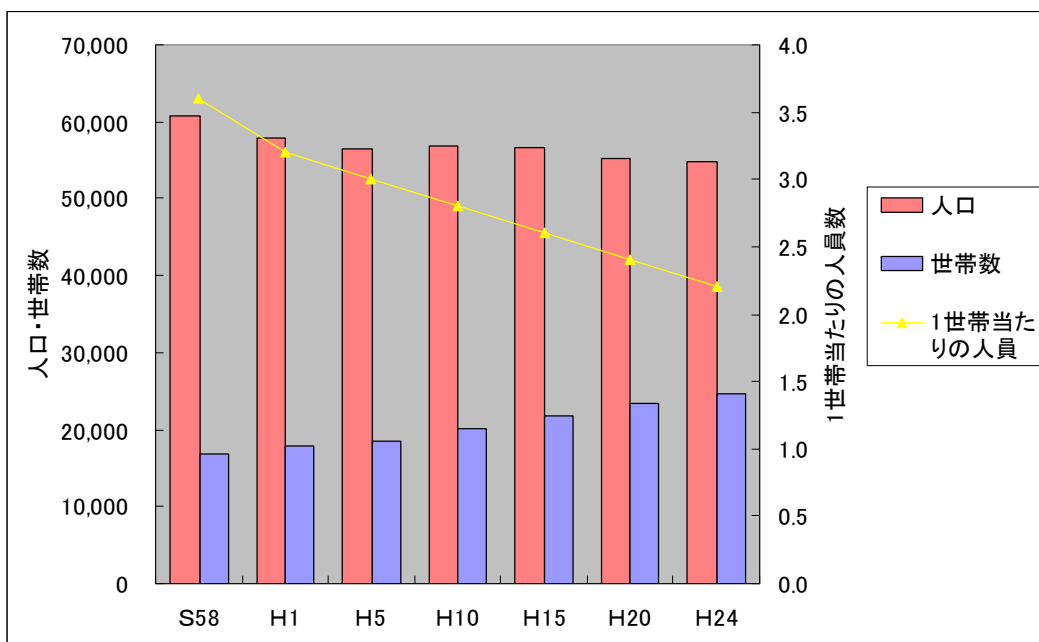
総人口および1世帯あたりの人口は減少傾向、一方世帯数は増加傾向にあります

本市の人口は約5万5千人（平成24年1月末現在）で、ゆるやかな減少傾向にあります。世帯当たりの人員も減少傾向を示しています。一方、世帯数は増加傾向にあることから、核家族化や夫婦のみの世帯、単身世帯が増えていることが分かります。

地区別の人口推移を見ると、平良地区が本市の人口の約7割の人口を占めています。また、平良地区の人口推移をみると、ゆるやかな増加傾向を示している一方で、他地域ではゆるやかな減少傾向にあり、今後も平良地区への人口集中が想定されます。

以下に人口・世帯数の推移を示します。

■ 人口・世帯数推移



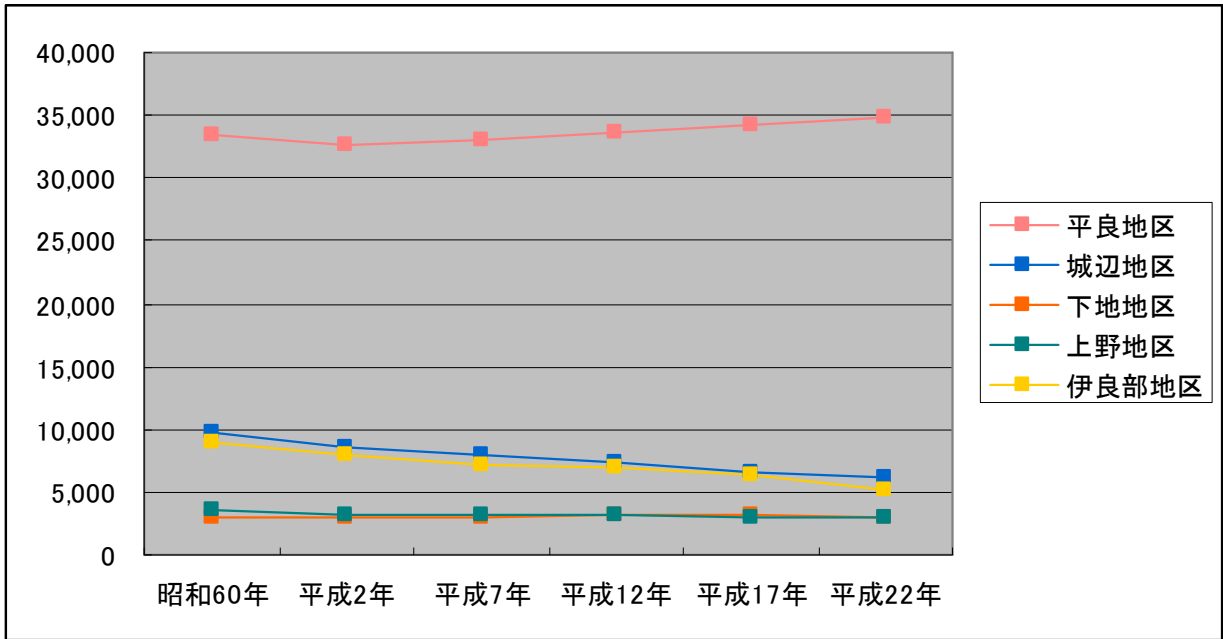
※H24年の値は、1月末現在の値、その他の年については、各年12月末日現在の値。

資料：平成23年度統計みやこじま、宮古島市HP

■ 地区別の人口推移

年次	計	平良地区		城辺地区		下地地区		上野地区		伊良部地区	
		実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比
昭和60年	58,535	33,406	57%	9,671	17%	2,921	5%	3,502	6%	9,035	15%
平成2年	55,429	32,599	59%	8,584	15%	2,974	5%	3,241	6%	8,031	14%
平成7年	54,326	33,095	61%	7,864	14%	3,036	6%	3,186	6%	7,145	13%
平成12年	54,249	33,701	62%	7,291	13%	3,172	6%	3,182	6%	6,903	13%
平成17年	53,493	34,263	64%	6,652	12%	3,166	6%	3,069	6%	6,343	12%
平成22年	52,039	34,746	67%	6,094	12%	2,963	6%	3,031	6%	5,205	10%

資料：国勢調査



資料：平成 23 年度統計みやこじま

■ 平良地区の字別人口

字名	世帯数	人口	1世帯 当たりの 人員数	字名	世帯数	人口	1世帯 当たりの 人員数
下里	4,700	5,255	2.30	西原	452	970	2.15
西里	2,936	3,258	2.28	大浦	90	149	1.66
東仲宗根	2,682	3,162	2.39	島尻	234	428	1.83
西仲宗根	1,619	1,894	2.35	大神	18	33	1.83
荷川取	553	577	2.09	狩俣	288	657	2.28
久貝	1,193	1,401	2.36	池間	176	309	1.76
松原	439	492	2.19	前里	232	389	1.68
東仲宗根添	426	411	1.88	計	16,038	36,345	2.27
				平良地区			

※ 赤文字：人口が最も多い字、青文字：人口が最も少ない字を示す。

資料：平成 23 年度統計みやこじま

② 高齢者の状況

老年人口は、ほぼ横ばいの傾向にあり、県全体と比べると高齢化が進んでいます

人口の構成比を見ると、高齢化率（21.8%）が、年少人口の割合を上回っています。

また、沖縄県の高齢化率（16.8%）と比較して、5ポイント上回っており、県内10市の中では、唯一超高齢化社会で、75歳以上の後期高齢者率も上昇傾向にあります。

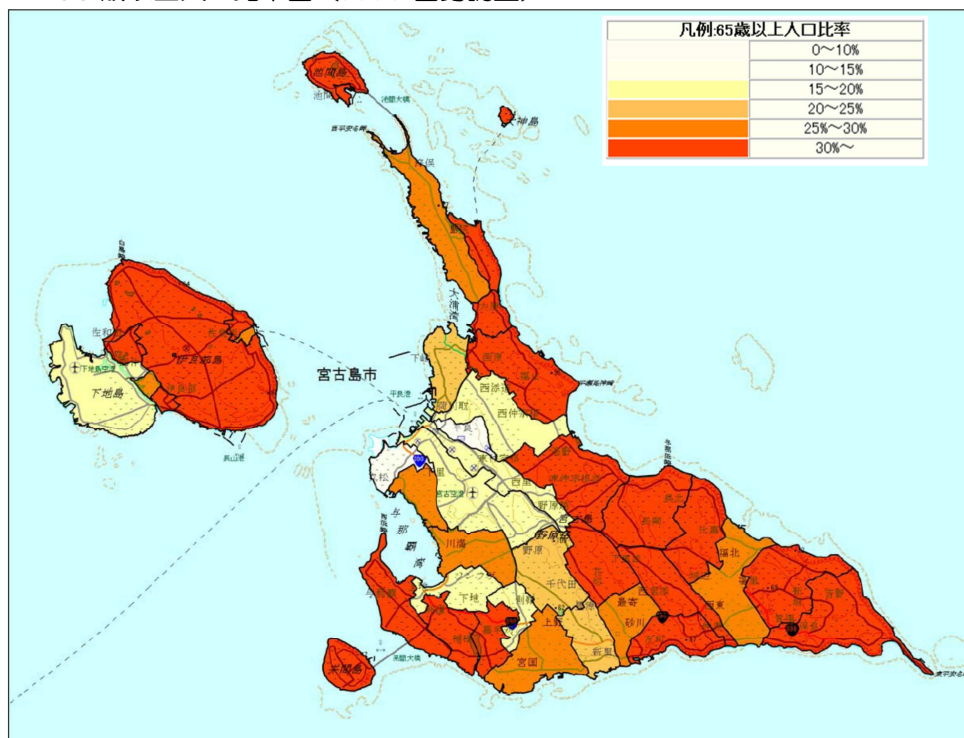
65歳以上の人口比率を見ると、市街地より離れた地域ほど、65歳以上の人口比率が高くなっています。

■ 人口構成の推移

		平成 18年	平成 19年	平成 20年	平成 21年	平成 22年	平成 23年	対平成 18年比	
宮古島市	総人口	55,924	55,544	55,159	55,190	55,036	54,986	▲ 938	
	年少人口	9,414	9,234	9,086	9,069	8,963	8,986	▲ 428	
	生産年齢人口	34,290	34,038	33,714	33,775	33,907	33,988	▲ 302	
	老年人口	12,220	12,272	12,359	12,346	12,166	12,012	▲ 208	
	構成比	年少人口	16.8	16.6	16.5	16.4	16.3	16.3	▲ 0.5
		生産年齢人口	61.3	61.3	61.1	61.2	61.6	61.8	0.5
		老年人口 (高齢化率)	21.9	22.1	22.4	22.4	22.1	21.8	▲ 0.1
沖縄県	年少人口	18.4	18.1	17.9	17.7	17.7	—	—	
	生産年齢人口	65.1	65.0	64.9	64.8	64.9	—	—	
	老年人口 (高齢化率)	16.5	16.9	17.2	17.4	17.4	16.8	0.3	
全国	老年人口 (高齢化率)	20.8	21.5	22.1	22.7	23.0	23.4	2.2	

資料：宮古島市高齢者福祉計画並びに第5期保険事業計画平成24年3月

■ 65歳以上人口比率図（H17国勢調査）



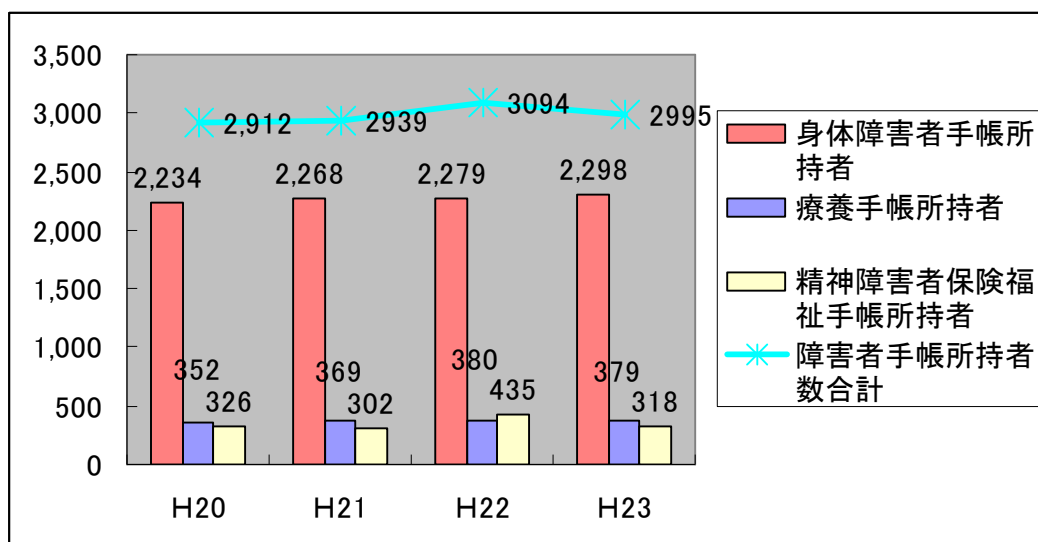
資料：沖縄県公開用地図情報システム

(2) 身体障がい者の状況

障がい者手帳所持者数は、ほぼ横ばいで推移しています

障がい者手帳所持者の推移をみると、近年は横ばいで推移しています。障がい者手帳所持者の内訳としては、身体障がい者手帳所持者、療育手帳保持者、精神障がい者保険福祉手帳保持者より構成されており、身体障がい者手帳保持者が全体の約 8 割を占めています。

■ 障がい者手帳所持者の推移



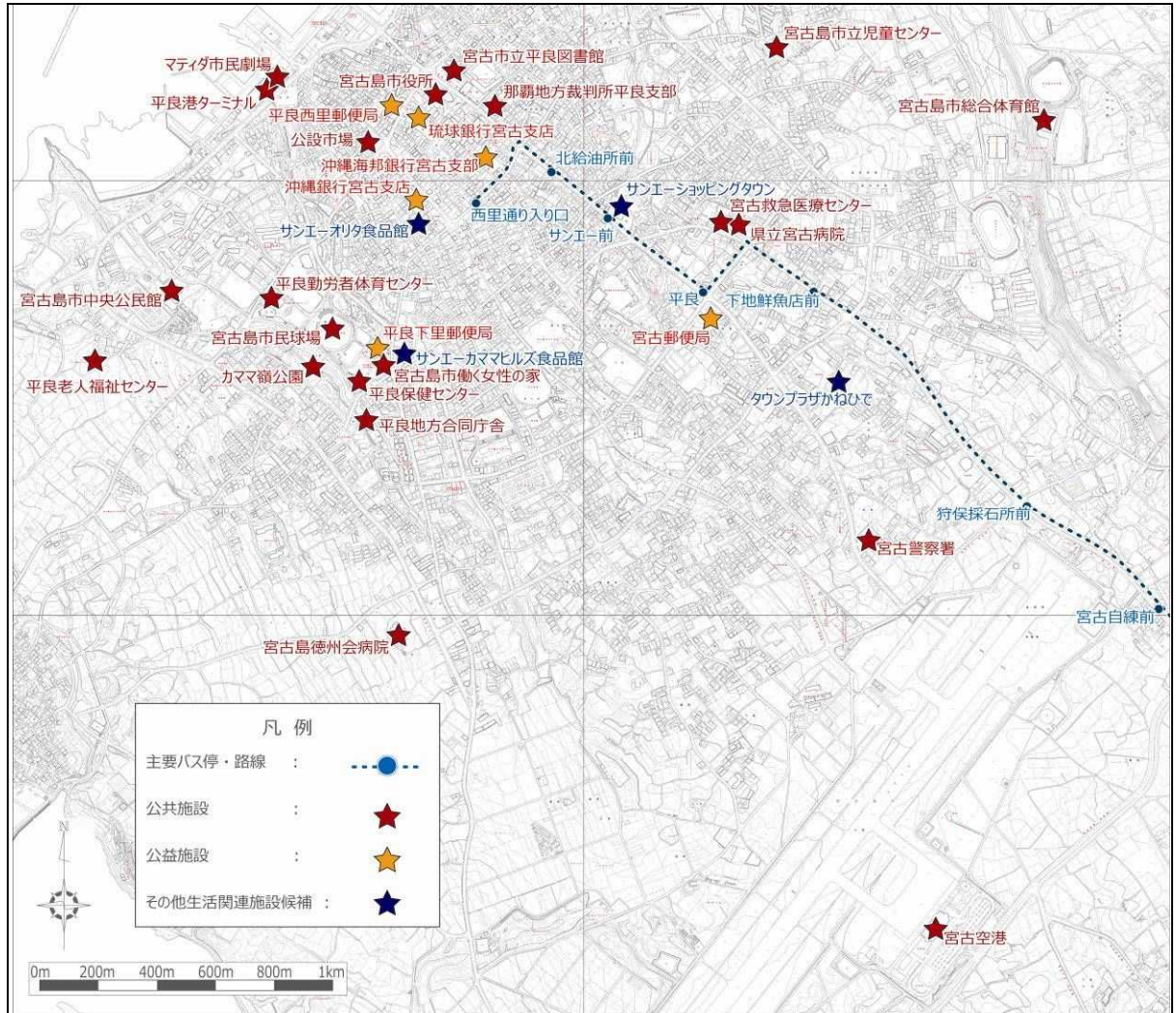
資料：みゃーく生涯福祉プラン平成 24 年 3 月及び平成 23 年度、平成 22 年度統計みやこじま

(3) 主な公共・公益施設等の状況

公共・公益施設等は、旧平良市中心市街地周辺に集積しています

本市における公共・公益施設の状況として、旧平良市中心市街地周辺に多くの公共・公益施設等が集積しており、分布状況は以下に示すとおりです。

■ 公共・公益施設等分布図



(4) 道路・交通施設の状況

- ・道路整備状況を見ると、国道 390 号、県道 78 号線、県道 83 号線が、本市の道路の骨格を形成しています
- ・バス路線は、市街地を中心に 7 路線が運行しており、新城吉野保良線（合同庁舎前—平良—保良）の利用者数が最も多くなっています
- ・平良港の旅客数は近年約 54 万人程度で推移していますが、そのほとんどは群島内航路の乗客です
- ・宮古空港の乗客数は、平成 21 年度まで減少傾向（約 104 万人）を示していたものの平成 22 年度から増加傾向にあり、平成 22 年度から平成 23 年度にかけて、ほぼ横這いの約 109 万人で推移しており、平成 24 年度の上半期の搭乗者数をみると、前年度と比べ 3 割増を示しています

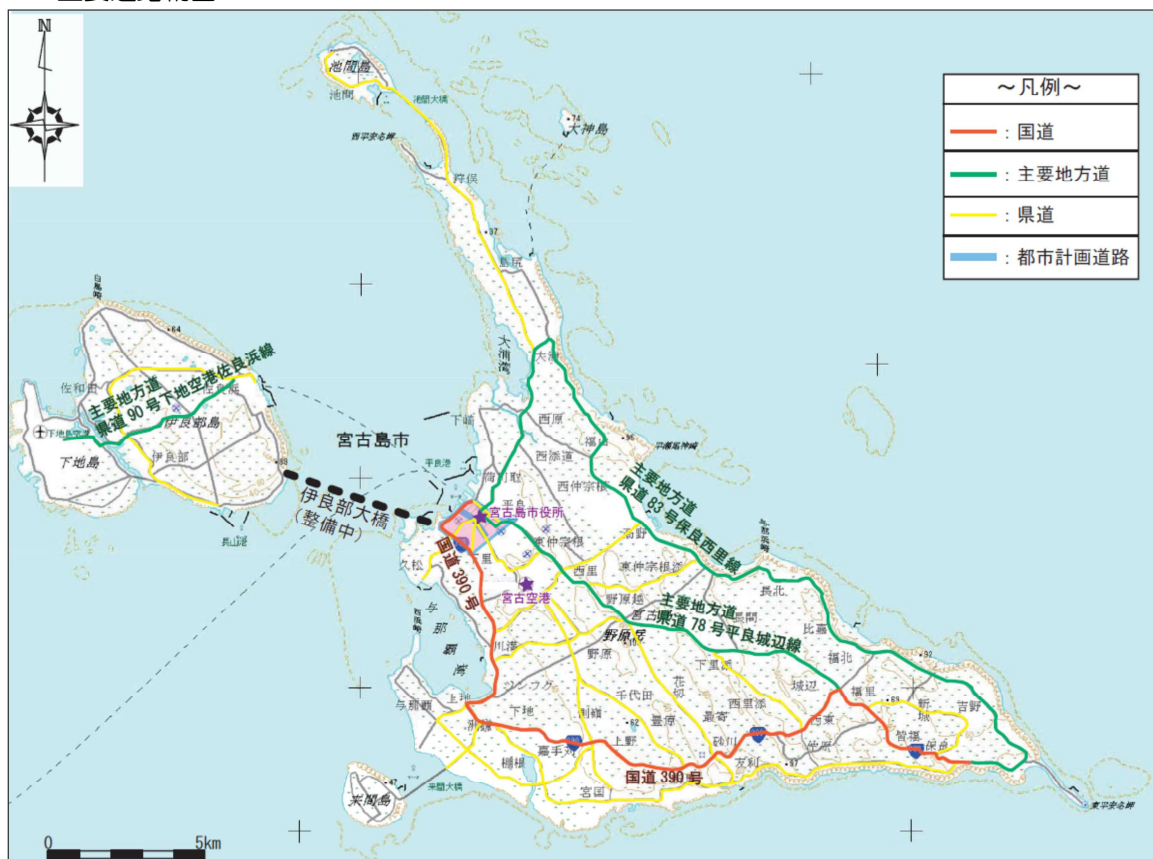
① 道路

地域を連携する形で、国道 390 号と主要地方道平良城辺線（県道 78 号線）、主要地方道保良西里線（県道 83 号線）によって、平良、下地、上野、城辺の各地域をつなぐネットワークが形成されており、現在、伊良部大橋の建設による伊良部地域とのネットワークも図られています。

また、宮古島市役所周辺の市街地においては、都市計画決定された都市計画道路の約 7～8 割程度が整備済みです。

市街地周辺の都市計画道路の状況を次頁に示します。

■ 主要道路網図



■ 都市計画道路網図



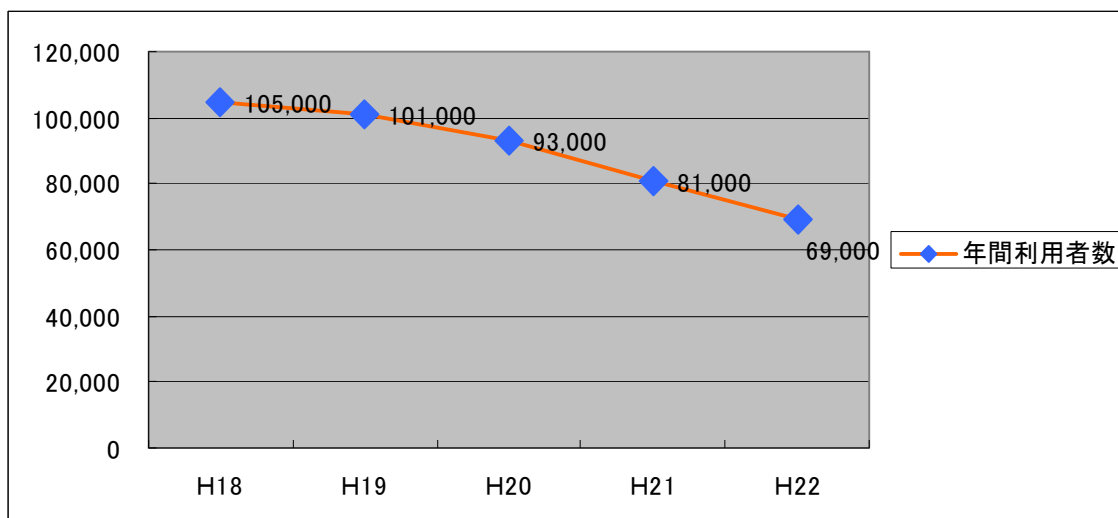
② バス

本市には、公共交通機関は無く、民間の協栄バス・八千代バス・共和バスの 3 つのバス会社があり、市内の主要なバス路線は協栄バスが主な 6 路線、八千代バスが池間島方面の 1 路線、合計 7 路線のバスが運行している。共和バスは、伊良部島周遊路線の 1 路線のみ運行している。市内の主要なバス路線は市街地から各地区間を結ぶ形で運行されています。

バスの利用者数の推移をみると、年々減少傾向にあります。市内を走るバス路線の中では、新城吉野保良線（合同庁舎前―平良―保良）の利用者数が最も多く、次いで池間一周線（平良―狩俣・池間漁協前）、新里宮国線（平良―（空港ターミナル）―宮国）の利用が多くなっています。

市街地周辺の主要バス停（3 路線以上が停車するバス停）として、「平良」「下地鮮魚店前」「狩俣碎石所前」があげられます。

■ 路線バス年間利用者数の推移



資料：統計みやこしま平成 23 年度

■ バス運行状況

バス会社	路線名	路線経路	運行本数	始発 (上り下り)	最終 (上り下り)	利用者数 (H23 年度)
宮古協栄 バス	新城吉野保良線	平良―合同庁舎	往復 8 便	9:20 7:40	19:02 16:50	15,400
	長北山線	平良―比嘉	往復 3 便	8:20 8:40	16:30 17:00	2,800
	友利線	平良―友利	往復 8 便	7:15 7:45	19:00 19:20	5,800
	与那覇嘉手苅線	平良―合同庁舎	往復 8 便	7:20 7:40	19:00 19:30	5,300
	新里宮国線	平良―空港ターミナル―宮国	往復 8 便	7:20 7:40	19:00 19:30	11,000
	久松線	駐車場前―久松	往復 5 便	9:27 10:30	18:00 18:10	3,200
八千代 バス	池間一周線	平良―狩俣・池間島漁協	往復 8 便	6:50 7:25	19:30 20:10	12,066

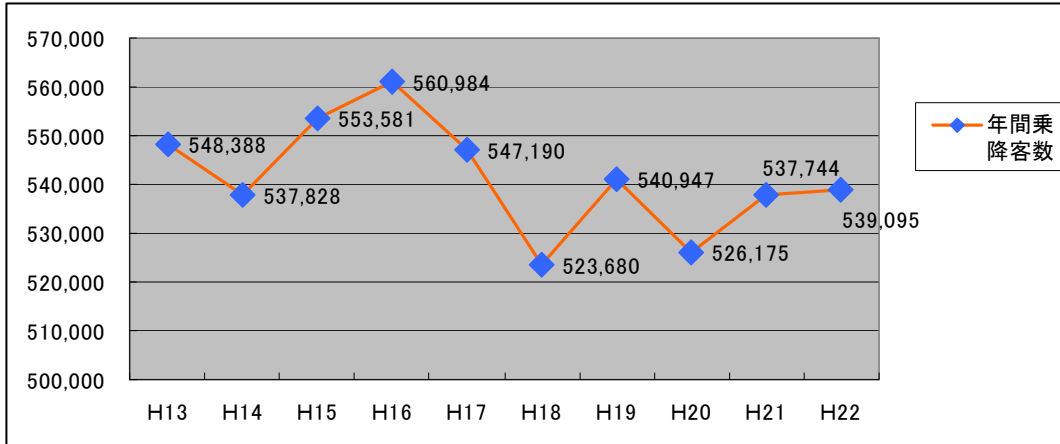
資料：統計みやこしま平成 23 年度

③ 港湾（平良港）

旅客の定期航路は、「平良⇔伊良部」「平良⇔多良間」の2航路があり、船舶乗降人数は平成16年度が約56万人と多く、平成18年度に約52万人と最も少ない値を示しており、近年は約54万人程度で推移していますが、そのほとんどは群島内航路の乗客となっています。平成20年5月末から「平良⇔那覇」「平良⇔石垣」は運行していません。

■ 平良港における年間乗降客数推移

(単位：人)



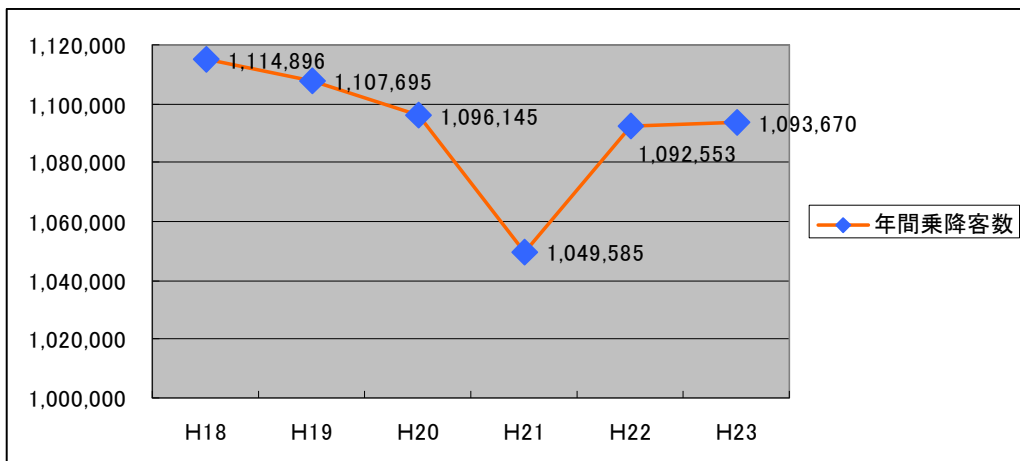
資料：平良港湾事務局HP

④ 空港（宮古島空港）

搭乗者数の推移をみると、平成21年度までは減少傾向にあり104万人まで落ち込みましたが、平成22年度から増加傾向にあり、平成22年度から平成23年度にかけては乗客数約109万人でほぼ横ばいとなっています。

また、市建設部空港課のまとめによると、平成24年度上半期(1～6月)の乗降客数は、前年同期と比べ13万7400人(29%)増の60万9,900人を示しています。

■ 宮古空港における年間旅客搭乗者数の推移



資料：宮古島市建設部空港課発表データ、平成23年度統計みやこしま
※乗降客数は、定期路線とチャーター便利用者数を合わせた結果

(5) 観光の状況

平成 24 年度の入域観光客数は増加傾向にあり、今後も増加が見込まれます

平成 23 年度の入域観光客数をみると、33 万 2,473 人であり、平成 22 年度（40 万 4,144 人）より 17.7%減少していますが、月別に見ると、7 月および 8 月は就学旅行などでいくぶん持ち直しており、9 月は 3 万 9,796 人と前年同月比で 5.1%増まで回復しています。

今年度については、昨年度の同月比で比べると約 10%～27%増まで回復しており、7 月においては近年で最も観光入域客数の多かった平成 22 年度より 10%増の 4 万 3,489 人となっています。

また、宮古島市ホームページでは、「宮古島市全域ガイドマップ」を掲載し、観光客向けの観光周遊コースなどを紹介しています。宮古島全域ガイドマップの内容は次頁のとおりです。

■ 月別入域観光客数の比較

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	24年度 /22年	24年度 /23年
4月	28,667	25,015	29,035	21,017	23,095	80%	110%
5月	32,937	31,371	36,231	21,793	25,599	71%	117%
6月	33,445	30,820	33,769	22,029	28,005	83%	127%
7月	34,047	33,524	39,644	36,719	43,489	110%	118%
8月	35,733	28,910	40,109	37,391	—		
9月	30,848	25,232	37,882	39,796	—		
10月	35,127	25,581	34,184	33,809	—		
11月	26,811	22,076	29,748	22,318	—		
12月	29,474	25,756	25,620	20,899	—		
1月	29,505	32,692	34,719	19,404	—		
2月	27,209	29,187	32,697	25,430	—		
3月	31,627	27,192	30,506	31,868	—		
計	375,430	337,356	404,144	332,473	120,188		

資料：平成 23・24 年度宮古入域観光客数 宮古島市

■ 宮古島全域ガイドマップ

宮古島全域ガイドマップ

いつまでも美しい宮古島の自然を守るために
ゴミなどのポイ捨てはやめましょう！

宮古島の概要

宮古島は、宮古列島の南端に位置し、人口約2万人、面積約2,200平方キロメートルの島です。美しい自然と豊かな文化を誇る観光地として知られています。

〒991-8501 宮古市
TEL: 0980-72-8111
FAX: 0980-72-8112
E-MAIL: info@city.miyako.lg.jp

宮古島一周コース (約6時間)

① 宮古港 → ② 宮古市街 → ③ 宮古湾 → ④ 宮古島東端 → ⑤ 宮古島西端 → ⑥ 宮古島南端 → ⑦ 宮古島北端 → ⑧ 宮古港

伊良部島コース (約4時間)

① 伊良部島南端 → ② 伊良部島東端 → ③ 伊良部島北端 → ④ 伊良部島西端 → ⑤ 伊良部島南端

多良間島コース (約3時間)

① 多良間島南端 → ② 多良間島東端 → ③ 多良間島北端 → ④ 多良間島西端 → ⑤ 多良間島南端

水納島コース (約2時間)

① 水納島南端 → ② 水納島東端 → ③ 水納島北端 → ④ 水納島西端 → ⑤ 水納島南端

宮古島の歴史

宮古島は、縄文時代の遺跡が数多く見つかっており、古くから人の住み住まわれてきたことがわかります。

宮古島の観光地

宮古島には、美しい自然と豊かな文化を誇る観光地が数多くあります。ぜひ宮古島の魅力を堪能してください。

宮古島の交通

宮古島には、航空、フェリー、バスなどの交通手段があります。ぜひ宮古島の魅力を堪能してください。

宮古島の気候

宮古島は、温暖な気候を誇ります。ぜひ宮古島の魅力を堪能してください。

宮古島の文化

宮古島には、独自の文化があります。ぜひ宮古島の魅力を堪能してください。